

平成23年度 日本農芸化学会北海道支部
夏季シンポジウム

「十勝がはぐくむ農芸化学」

とき

8月6日(土) 午後1時より

ところ

とかちプラザ2階視聴覚室

〒080-0014 帯広市西4条南13丁目1番地
TEL.0155-22-7890

「寒冷地におけるイネ科作物の
バイオマス生産性の制御機構の解明を目指して
—イネの分けつ伸長のコントロール—」

帯広畜産大学 加藤 清明 先生

「植物寄生性線虫が
感染時に生産する生理活性ペプチド」

名古屋大学 近藤 竜彦 先生

「農畜産加工副産物から
有用脂質の生産」

北海道農業研究センター 高桑 直也 先生

「複合酵素系を利用した
機能性オリゴ糖の実用的調製法」

食品総合研究所 西本 完 先生

「DNAマイクロアレイ解析を用いた
食品の機能性・安全性評価」

城西大学 和田 政裕 先生

ポスターセッション

午後3時10分～ 3階304会議室

詳しくは支部ホームページをご覧ください。
<http://www.agr.hokudai.ac.jp/jsbba/toppupeji.html>

世話人 小田 有二(帯広畜産大学)

■お問い合わせ先／福田健二(帯広畜産大学) TEL:0155-49-5564 Email:fuku@obihiro.ac.jp

支部ホームページ <http://www.agr.hokudai.ac.jp/jsbba/toppupeji.html>

主催／日本農芸化学会北海道支部 共催／日本土壌肥料学会北海道支部・日本生物工学会北日本支部・日本応用糖質科学会北海道支部・北海道農芸化学協会